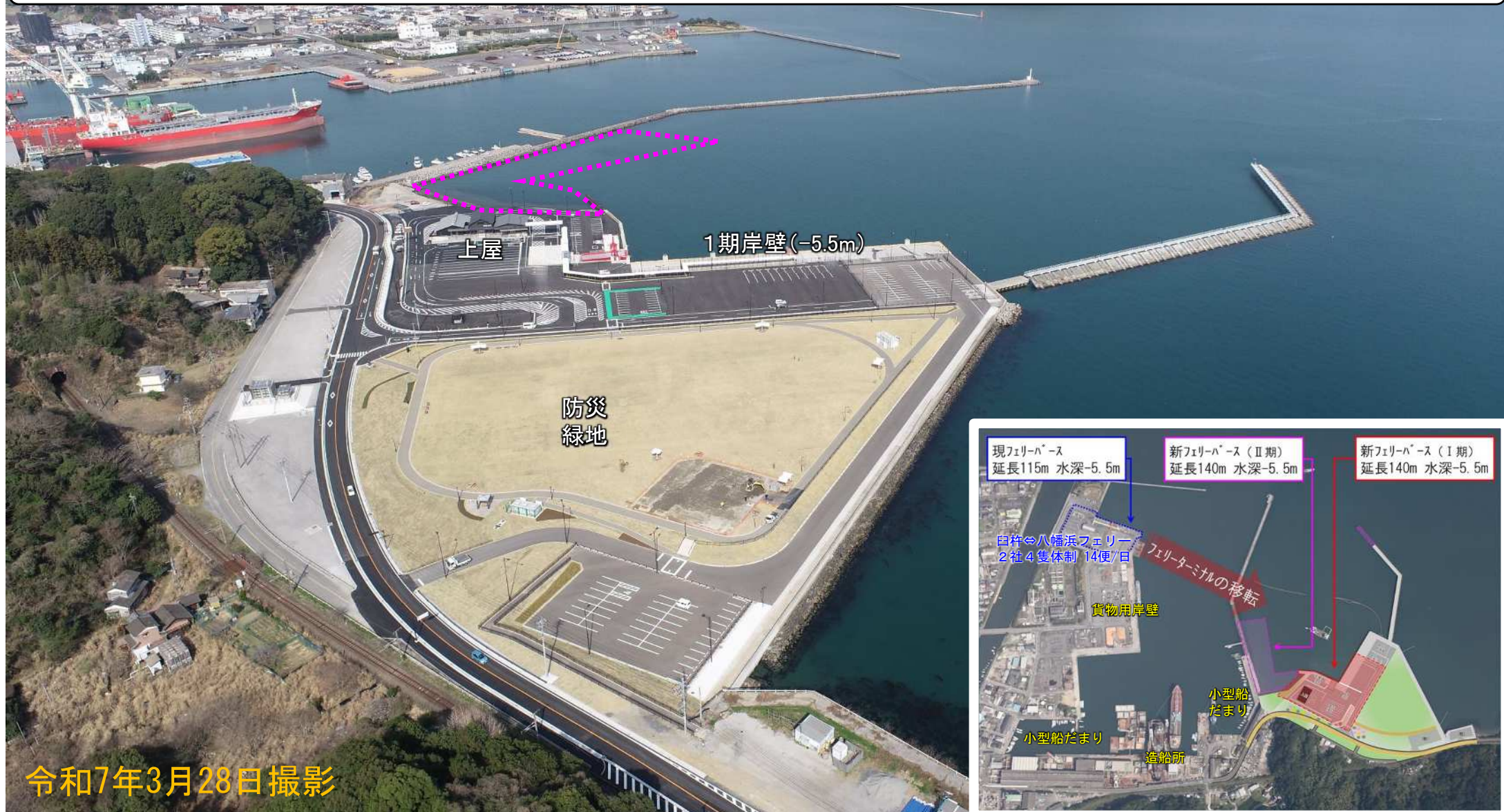


臼杵港（下り松地区）フェリーターミナル

フェリー貨物量の県内トップに立つ臼杵港では、今年3月に完成した新バースを、5月17日から供用します。

【整備効果】

- 新フェリーターミナルに移転することで、フェリーとその他船舶との輻輳が解消され、航路の安全性が向上
- 耐震性の高い岸壁と背後に緑地を整備することで、災害発生時には緊急物資輸送の拠点としても機能。



令和7年3月28日撮影

臼杵港フェリーターミナルは 5月17日(土)より 「新フェリーターミナル」に 移転いたします。

— お 知 ら せ —

臼杵港フェリーターミナルは、臼杵港港湾改修事業Ⅰ期工事の竣工にともないまして
「新フェリーターミナル」に移転することになりました。
以下の便以降は「新フェリーターミナル」からの運航となります。

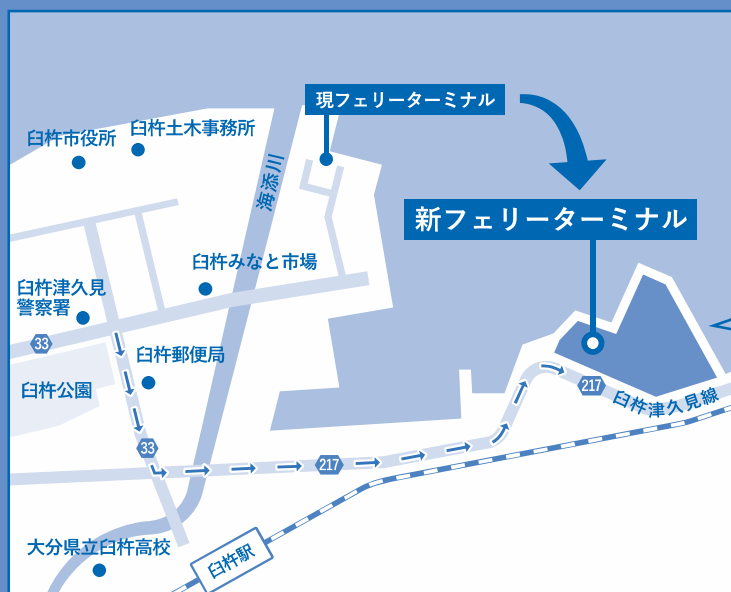
宇和島運輸

午前8:50臼杵発

九四オレンジフェリー

午前11:30臼杵発

新フェリーターミナル：案内図



(拡大図)

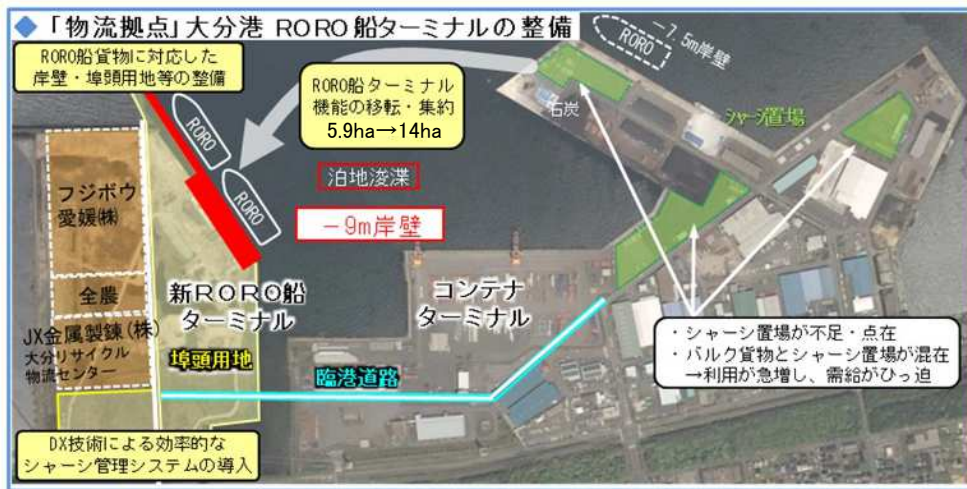


フェリーに関するお問い合わせ先：宇和島運輸 TEL 0972-63-5118

九四オレンジフェリー TEL 0972-64-0631

港湾施設に関するお問い合わせ先：大分県臼杵土木事務所 TEL 0972-63-4136

大分港（大在西地区）RORO船ターミナル



海上輸送貨物の増加に対応するため、国と県で整備を進めている大分港大在西RORO船ターミナルの1バース目が完成し、5月24日から供用予定となりました。

【整備効果】

- 岸壁水深が現在の7.5mから9.0mになり、船舶の大型化に対応できることで輸送効率が向上。
- 不足・点在していたシャーシ置場は岸壁背後に集約され、敷地面積も約2.4倍に拡張。
- 広大な敷地を有効活用するため、DX技術を活用し、受付の無人化や駐車位置のシステム管理をすることで、荷役作業の効率化も図る。

